

奏友会

2008.10 第7号／編集・発行：奏友会編集委員会

吹奏楽局への楽器貸与について



皆様から寄せられました会費と寄付金から、クラリネット（ビュッフェ・クランポン社製R - 13・36万円）を購入し、貸与しました。

購入・貸与にあたっては、6月28日の平成20年度総会の席上、松田音楽監督と事務局から使用できる楽器が少なくなっているにもかかわらず、財政的に購入は難しいという現状を説明、奏友会規約に規定する「吹奏楽局への支援」に基づき提案し、出席した会員からの同意をいただきました。

7月21日、南高音楽室において小島副会長（写真左）から山内梨奈局長（同右）に手渡されました。

日高さんが吹奏楽局にDVDを寄贈

南ヶ丘高校吹奏楽の草創期にご活躍された、日高聖^{さん}（昭和34年卒）が、2年ぶりに千葉県から総会に出席下さいました。

総会の席上、局員の皆さんに是非見て欲しいということで、「ブラスト」と「陽の当たる教室」のDVDを吹奏楽局に寄贈されました。

「陽の当たる教室」…ある音楽家が金策のために仕方なく、学校で音楽教師をすることになる。最初は、自分の作曲活動に必死で、授業は二の次にしていたが、難聴で音の聞こえない息子が音楽を理解していたこと、熱心な学生がいたこと、学生との恋愛等いろいろなエピソードで、音楽を教えることに目覚め、音楽教師の仕事に熱心になるようになる。退職の日、それまで自分が教えてきた元生徒たちが彼の指揮を待って講堂で彼を迎える。



奏友会って実はこんな活動もやってるんですよ、たまにだけ。

9月29日、網走南ヶ丘高校第7回生「古希記念同期会」で演奏しました。

OBの木村禎夫^{さん}（昭和32年卒業）の依頼により、校歌、第一応援歌、第二応援歌を、急遽編成した10人で演奏しました。どんな演奏だったのかは…。同期会に出席していたOBの野村耕三^{さん}から、白濱事務局長あてに次のようなメールをいただきました。



網走南ヶ丘高校 OB の野村です。先日は同期会へのアトラクション演奏ありがとうございました。

私達にはこの事を知らずでの事で、舞台での準備を見ておりましたが白濱様の挨拶を受け初めて知った次第です。

今回の同期会は古希を迎え母校の地、網走での開催となり、我々在京組も歳の事を考えてこの機会にと是非と連絡を取り合いの参加でした。

そこで“若き後輩達の素晴らしいブラスバンド演奏”は何よりの賜りもの“サプライズ”“元気を頂いた気分となり皆大感激”この感動が宴会への盛り上がりとなりました。

お蔭様で青春時代が蘇りこの会に参加して良かったと思っております、有難う御座いました。

このことをメンバーの皆様にお伝え頂ければ幸いです。そして今後の益々のご活躍・発展を心からご期待いたしております。 神奈川県横浜市 野村 耕三

会費納入にご協力ください！

皆さんからの会費は、収支決算・予算のとおり、総会案内や会報発行の費用となっています。事務局は支出をできるだけ抑えることで、今年度のように楽器を購入するなど吹奏楽局への支援を続けていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

年会費 1,000円

振込先：郵便局 / 口座番号：02710 - 3 - 19684 / 口座名義：奏友会（そうゆうかい）

郵便局「払込取扱票」用紙をご利用ください。

大変恐れ入りますが、振込手数料（窓口扱い120円・ATM扱い80円）は各自でご負担願います。

網走南ヶ丘高校吹奏楽局

～ 2008年の活動～

今年は、14名の新入局員を迎え、山内梨奈^{局長} (Clarinet)を中心に総勢52名で、松田音楽監督の指揮の下で活動してきました。また、昨年度から引き続き、南ヶ丘高校吹奏楽局OBの菊地貴広^{先生} (平成2年卒)と、恩田季佳^{先生}が顧問として活動をサポートしてきました。



定期演奏会

1st Stage

マーチ「晴天の風」

天馬の道～吹奏楽のために

ローサのための楽章

NHK大河ドラマより「篤姫」

2nd Stage

Chorale and Capriccio

亡き王女のためのパヴァーヌ

HOLLYWOOD MILESTONES

3rd Stage

ひょっこりひょうたん島

ファッショネーション

HARRY POTTER SYMPHONIC SUITE

BIGBAND SPECTACULAR



吹奏楽コンクール

♪ 課題曲: マーチ「晴天の風」(糸谷 良)

♪ 自由曲: ローサの為の楽章 (M. キャンプハウス)

第50回北見地区吹奏楽団体コンクール(8月3日・北見市民会館)

高等学校 A 編成 金賞 (地区代表として全道大会へ)

第53回北海道吹奏楽コンクール(9月5日・札幌コンサートホール kitara)

高等学校 A 編成 金賞

高文連

高文連網走支部音楽発表大会出場!

8月20～21日、網走市民会館で行われた網走地区高等学校音楽発表大会(高文連)に出場。その結果、地区代表として9月25～26日に函館市で開催される全道大会に出場しました。

お 礼 の 言 葉

網走南ヶ丘高等学校吹奏楽局 音楽監督 松 田 彰 光

流氷も去り、春到来と共に新一年生の局員が14名加わり総勢52名のメンバーで新たなスタートを切った所です。

私と子供達の年齢差も50歳となり発想のギャップに戸惑いもありますが、音楽の持つ美的表現はいとも簡単にその差を越えて存在します。

貴重な時間を削ってこの定演の準備を進めてきた子供達のエネルギーに答えるべく、老骨に鞭の思いで練習を重ねてきました。

今日の演奏会は局員が年に一度地味な練習を乗り越え花咲く瞬間であり、その思いは想像を凌ぐものがあります。是非温かい応援で励まして頂けると幸いです。

お世話になりました市民の皆様、理解と協力を頂きました父母の方々に感謝しお礼の言葉と致します。

～第37回定期演奏会プログラムより～

あいんざっつ

私たち3年生が入局して早くも2年が過ぎました。
今日は私たちにとって、最後の定期演奏会となります。
こんなにたくさんの仲間と一緒に悩んで、泣いて、笑って、感動し、時にはぶつかり合ったことは、今では大切な思い出です。そしてなによりも、このメンバーと一緒に演奏できたということは、一生の宝物です。

3年生は残り約3ヶ月で引退となりますが、最後の最後まで頑張っていきます。今まで応援してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

三年生一同



オホーツク夏まつり音楽パレード



第37回定期演奏会



～奏友会の活動～

平成20年度総会は、6月28日(土)、例年どおり定期演奏会当日の午後5時から、網走市民会館会議室において17人が出席する中で開催されました。

はじめに松田彰光音楽監督から吹奏楽局の現状などをお話しいただいた後、事務局により議事を進め、19年度事業と収支決算の報告がありました。収支決算については、監査の一條雅彦^{さん}(昭和57年卒)から、会計監査結果の報告があり、報告どおり承認されました。

その後、20年度事業計画(案)と収支予算(案)が提案され、いずれも事務局案のとおり了承されました。内容については、以下に掲載してありますのでご覧ください。

19年度事業報告

㊦ 会員相互の親睦事業

- ♪ 奏友会総会の開催
 - ・ 平成19年6月23日(土)午後5時／網走市民会館
 - ・ 18年度事業報告及び決算、19年度事業計画及び収支予算などを承認・決定しました。
- ♪ 奏友会懇親会の開催
 - ・ 平成19年6月23日(土)演奏会終了後／居酒屋お伝

㊦ 吹奏楽局への支援事業

- ♪ 第36回定期演奏会
 - ・ 鑑賞及び花束贈呈

㊦ その他奏友会の目的を達成するために必要な事業

- ♪ 会報の発行
 - ・ 会報第6号発行(2007年10月)
- ♪ 奏友会ホームページの更新

19年度収支決算 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 引	説 明
会 費	150,000	125,000	25,000	会費：1,000 円 × 125 名
雑 収 入	2,392	51,720	49,328	寄付(26 名) 51,200 利息(ゆうちょ銀行) 520
繰 越 金	317,608	317,608	0	前年度剰余金
合 計	470,000	494,328	24,328	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 額	説 明
会 議 費	10,000	0	10,000	
事 業 費	300,000	12,000	288,000	定期演奏会花束代 12,000
事 務 費	130,000	48,620	81,380	総会案内郵送関係 25,285 会報郵送関係 23,335 他の事務費(封筒代、用紙代、印刷代等 11,606 円は、19 年度は未払いとして計上し、20 年度で支出する。
雑 費	10,000	0	10,000	
予 備 費	20,000	0	20,000	
合 計	470,000	60,620	266,750	

〔決算の概要〕

収入決算額 494,328 円

支出決算額 60,620 円

差 引 残 額 433,708 円

差引残額は、平成20年度に繰り越します。

平成20年度事業計画・収支予算

事業計画

会員相互の親睦事業

- * 奏友会総会開催（平成20年6月28日・網走市民会館）
- * 奏友会懇親会開催（平成20年6月28日・ラテル）

その他の事業

- * 会報第7号の発行
- * ホームページの管理・運営

吹奏楽局への支援事業

- * 第37回定期演奏会鑑賞及び花束（平成20年6月28日・網走市民会館）
- * その他吹奏楽局支援活動において必要とされる事業

収支予算

(単位：円)

	科 目	19年度	20年度	増 減	説 明
収入の部	会 費	150,000	150,000	0	会費：1,000×150名
	雑 収 入	2,392	6,292	3,900	預金利子ほか
	繰 越 金	317,608	433,708	116,100	前年度剰余金
	合 計	470,000	590,000	120,000	

(単位：円)

	科 目	19年度	20年度	増 減	説 明
支出の部	会 議 費	10,000	10,000	0	総会会場費
	事 業 費	300,000	420,000	120,000	定期演奏会花束代ほか
	事 務 費	130,000	130,000	0	印刷・郵送料
					総会等案内郵送料 34,000
					封筒・宛名シール 8,000
					返信ハガキ 25,000
					会報等印刷費 13,000
					会報等郵送費 50,000
	雑 費	10,000	10,000	0	
	予 備 費	20,000	20,000	0	
	合 計	470,000	590,000	120,000	

奏友会役員

今年度総会において役員改選が行われました。その結果、安孫会長は留任、副会長以下の役員も留任ということになりました。

会 長
副 会 長
事務局長
会 計
監 査

安孫 敦（昭和52年卒）
鈴木 寛祐（昭和38年卒）
小島 隆義（昭和59年卒）
白濱 敏（昭和55年卒）
前田 敏行（昭和62年卒）
菅原 弘一（昭和38年卒）
一 條 雅彦（昭和57年卒）

会費・寄付

ありがとうございます！

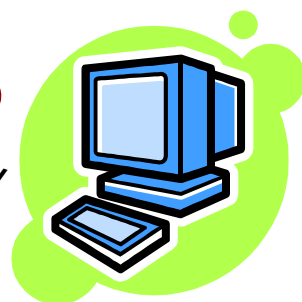
(太字は会費のほか寄付をいただいた方です)

(敬称略)

木村 禎夫	鈴木 利勝	藤山 麗子	一條 雅彦	森 恵	酒井 慶二
澤村 維夫	辻本 賢一	東郷 芳明	里見 哲也	大澤 貴子	須田 謙吾
日高 聖	大越 明德	五十嵐 聖哲	三原 美穂	腰丸 学	松浦 和広
田中 洋一	莊司 勝次	川田 美由紀	森谷 裕一	佐々木 真弓	和田 亜由美
石倉 輝一郎	高岡 正治	佐々木 哲子	菊地 弘美	前田 敏行	今多 恭子
梅本 慎一	菅原 誠	水野 邦彦	津田 多美	遊佐 純子	今多 雄司
大島 隆	菅原 稔	山西 爾	中川 聖美	関山 英克	西村 佳恵
佐々木 英樹	花神 真弓	脇本 美三	山本 哲功	忠石 淳子	原本 葉子
佐藤 典弘	石倉 史郎	伊藤 征子	横澤 いずみ	田中 清美	菊地 洋平
白坂 弘二	矢野 匡史	笹村 加代子	木岡 尚枝	増田 育子	笹岡 郁美
三好 正意	渡辺 裕幸	白濱 敏	小島 隆義	松田 奏栄	松永 いつか
小原 瑛司	我妻 尚	田宮 伸利	後藤 美絵	大沼 静恵	中嶋 亜紀
佐川 安央	安孫 敦	登藤 慎五	三浦 厚	佐久間 留美	沼田 恵理
須貝 健	池田 麻奈美	堀田 恭史	添田 佐奈枝	奥州 幸子	花高 穂高
菅原 弘一	影近 淑子	五十嵐 菜穂子	千田 みずえ	菊地 貴広	山田 江美
宗澤 高聖	加藤 輝美	河合 直美	永倉 ゆかり	工藤 晃	安孫 有希
谷藤 彌	小坂 まりえ	児玉 理恵子	中野 誉	松尾 幸恵	
松橋 紘一	大島 昌之	堺 美香	渡部 眞美	河西 伸哉	
河村 愛子	菅原 裕美子	佐々木 みどり	浅尾 考悦	秦 明美	
吉川 美恵子	山下 政人	代田 透	関口 奈緒子	小松 利光	

奏友会 homepage

<http://www.geocities.jp/nankobrassob02/>



実はリニューアルしました！

「nankobrassob」の次に「02」が付きしました。

編集後記

第7号は、小島副会長と山内局長の笑顔の写真を載せました。まるで親子のようですが、間違いなく年齢的にも親子ほど離れています。

記事を読んで、なぜ「寄付」じゃなくて「貸与」なんだろうと思った方もいると思いますが、「寄付」とした場合には、道立高校への寄付となりますので、それに伴う事務手続きや道有財産としての管理などが必要となります。しかし、「貸与」であれば、それらが必要なくなるわけです。

奏友会としては吹奏楽局の後輩のために支援することが目的なのであり、吹奏楽局がきちんと管理して使ってくれるのであればいいことから、あえて「貸与」(無期限)とさせていただきました。

奏友会は、今後とも南高プラスがさらに発展するよう、会費や寄付をこのような形で使っていこうと考えていますので、会費納入やご寄付など皆さんのご協力を、引き続きお願いします。

奏友会編集委員会